



安中市

議会だより

第80号

令和5年
10月27日発行



お囃子やダンス等にぎわった「あんなか祭り」



令和5年安中市議会第3回定例会は、8月31日から9月21日までの22日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事関係が2件、財産取得関係が1件、令和4年度決算関係が8件、補正予算関係が3件、契約締結関係が1件、合わせて15件でした。

また、議員提出議案として意見書が2件提出されました。

定例会のあらまし

◇31日＝本会議 会期の決定、議案15件を上程（内2件を即決）。決算審査特別委員会を設置し、議案を各委員会に付託。

◇5・6・7日＝決算審査特別委員会

◇11日＝総務文教常任委員会

◇12日＝福祉民生常任委員会

◇13日＝経済建設常任委員会

◇15・19日＝一般質問

◇21日＝本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案13件、議員提出議案2件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、9月15日と19日に行われ、9名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に一般質問を掲載しています。

PCや
スマホでも

議会をご覧ください！

次の定例市議会は、11月30日から12月14日までの予定です。



学校教育について

おがわ つよし
小川 剛 (清風クラブ)

教職員の働き方について

問 先生方の学校業務は多岐にわたり、コロナ禍もあり負担が増している。小中学校教職員の時間外勤務の現状はどうか。

答 (教育部長) 時間外は4月～6月が多く、令和5年度は、労基法基準の45時間以上の割合は、4月約50%、5月約54%、6月約52%でした。その内の80時間以上の割合は、4月約10%、5月約7%、6月約6%です。

問 長時間勤務の是正策について、業務の在り方や学校行事の廃止や縮小はどうか。

答 (同部長) 業務改善は、「教職員の多忙化解消に向けた協議会」により「提言R5」を参考に取り組んでいます。本市は、業務の見直しや家庭訪問を教育相談に変更、欠席連絡のICT化等に取り組んでいます。

問 中学部活動の地域移行への対応は。

答 (同部長) 関係各課と中学校長、中体連理事で構成された検討会で、令和4年度から4回検討し、令和5年度はモデル競技部における合同練習の実施と部活動指導員の配置を計画し、2学期より実施予定です。

問 教職員のメンタルヘルス予防にも繋がる、安全衛生管理体制はどうか。

答 (同部長) 衛生推進者選任や医師の面接指導、ストレスチェックを実施しています。

児童生徒への対応について

問 本市はヤングケアラー調査を実施したが、教育委員会と保健福祉部での対応策は。

答 (保健福祉部長) 情報共有した件数は数件ありますが、即座に支援が必要なケースはありませんでした。今後も継続し関係機関や団体等と状況に応じた連携・対策を実施し子どもに寄り添った支援策を講じます。

学校の環境について

問 災害時の避難所にもなる学校体育館へのエアコン設置はどうか。

答 (教育部長) 非常用自家発電設備が必要となるため、関係部署と連携し検討します。



空き家・鳥獣対策について

さくらい きくえ
櫻井喜久江（無所属）

空き家について

問 安中市空き家等対策協議会の設立の経緯は。

答（まちづくり部長）平成29年に対策を総合的、計画的に実施するため、法務、不動産、建築、地域住民、警察、消防、市議会代表者、学識経験者で構成し設置しました。

問 安中市空き家等対策庁内検討委員会の設立の経緯は。

答（同部長）空き家の具体的な内容を検討し、対策を円滑かつ適切に遂行するため、平成26年に設置しました。

問 空き家所有者へ公共施設や小公園への安価な提供の交渉をしてはどうか。

答（同部長）全額市単独費での整備になり、解体費用やその後の維持管理費も市の負担となるので、慎重に検討します。

問 令和2～4年度の空き家除去費補助金利用件数と金額は。

答（同部長）3年間の補助件数は134件で1件当たりの補助金額は上限20万円です。

問 リフォーム等への補助金は。

答（同部長）空き家バンクを利用して本市への定住を希望する者がリフォームまたは家財処分を行う際、リフォーム工事額は限度額20万円、家財処分は限度額10万円です。地域交流活動拠点として空き家を活用するリフォーム工事は限度額150万円です。

鳥獣対策について

問 熊の目撃情報のメール配信通数は。

答（みりよく創出部長）4月1通、5月5通、6月10通、7月8通、8月11通、9月は15日時点で4通の配信を行いました。

問 対処方法は。

答（同部長）熊の出没注意喚起看板をこれまで10カ所設置しました。農作物被害はもちろん人畜被害発生の恐れがある場合、わなによる捕獲を試みます。

問 捕獲活動の人数は。

答（同部長）捕獲隊80名と市職員19名です。



遊休農地対策・地域おこし協力隊・職員の労働環境整備について

はらだ だい
原田大（日本共産党安中市議員）

本市の食料自給率アップのための遊休農地対策について

問 遊休農地の定義は。

答（農業委員会事務局長）草刈り等行うことで耕作可能な農地等を「1号遊休農地」、復元が著しく困難な農地を「再生利用が困難な農地」と区分しています。

問 現有遊休農地の内訳は、1号遊休農地1.1%、再生利用が困難な農地98.1%。1号遊休農地が解消された面積は。

答（同事務局長）過去5年間の解消面積は42.4haで、そのうち、農地再利用が16ha、再生利用が困難な農地への移行が21.6ha、その他4.8haです。

問 食料自給率をアップさせるには、再生利用が困難な農地への移行防止を急ぐことが必要。今年導入した早生桐植栽推進事業は再生利用が困難な農地に限定すべきでは。

答（みりよく創出部長）営農条件不利地にて推進し、周辺の農地営農に支障がないよう適切に運用していきます。

問 食料自給率45%を2030年度目標にしている食料・農業・農村基本法の改正を来年に控え、農林水産省は地方の意見を聞いて見直すとし、今夏全国で地方意見交換会を実施したが、本市は意見を上げているか。

答（同部長）開催通知、意見照会はありませんでした。

その他、地域おこし協力隊、本市職員の労働環境整備について質問しました。



再生利用が困難な農地を復活させたネギ畑



熱中症対策・学校図書館と子どもの読書活動・福祉支援について

ながしま ようこ
長嶋陽子 (公明党)

高齢者への対応について

問 今年は熱中症の危険性が極めて高い気象状況だったが、本市の緊急搬送状況は。

答 (保健福祉部長) 令和4年度が50件、5年度は4月から9月13日までが74件で、そのうち65歳以上の高齢者は42件でした。

問 家庭内での、熱中症予防にはエアコンは必須である。リスクの高い高齢者への経済的な負担軽減を図るため、エアコンの設置費用や電気代を助成することについては。

答 (同部長) エアコンの設置助成は、いくつか条件がありますが、エアコン設置の費用の一部も補助対象とした、本市住宅リフォーム補助金の追加募集を9月29日まで行っています。

ヤングケアラー支援について

問 実態調査の結果は。

答 (保健福祉部長) 令和4年7月に、市立小学校5年生から中学校3年生までを対象に、タブレット端末を利用して無記名で実施しました。結果は、約4.2%が「世話をしている人がいる」と回答し、世話をしている対象は、「弟、妹」が最も多い結果となりました。

問 相談窓口の体制は。

答 (同部長) ヤングケアラーの相談に特化した相談窓口はありませんが、子ども課内に設置している家庭児童相談室において、子どもと子どもを育てる親の、幅広い世代の相談を受け付けています。

問 支援事業については。

答 (同部長) 本市では、ヤングケアラーを直接的にサポートする事業は行っていませんが、今後、必要な人に支援が届くよう、県内外で行っている事業なども参考にしながら進めていきます。

その他、学校現場での対策、クーリングシエルト、学校図書館の充実、子どもの読書の推進について質問しました。



猿被害の現状と対策・熊の目撃情報と対策・廃校利活用の推進について

かない とみお
金井登美雄 (新風新公会)

猿被害の常習化、現状と対策について

問 被害の現状については。

答 (みりよく創出部長) 生息数は、合計約230頭で6つの群れに分かれ、家庭菜園被害や住民への威嚇、器物損壊、住居侵入等の被害増大の懸念があります。

問 対策と成果については。

答 (同部長) 地域の団体が、猿を追い払うための経費として、1団体当たり年間12万円以内の補助金を交付し、10団体に対し84万円の補助金を交付しています。野生猿の群れの年間増加率は約15%で、捕獲頭数は、約1割で被害は年々増加していると考えられます。

問 今後の対策と課題については。

答 (同部長) 緊急課題である「捕る」対策として、群れが分裂しないよう配慮し、被害防止目的での捕獲を強化していきます。

廃校後の利活用の進め方や推進について

問 教育施設以外で利活用した際の支障については。

答 (教育部長) 教育財産から行政財産や普通財産へ移行する必要があり、補助金の返還が考えられます。

問 旧九十九小学校を教育施設以外の用途で利活用した場合の補助金等の返還額は。

答 (同部長) 今年度中に処分した場合の返還額は、おおよそ2,300万円となります。

問 年間の廃校の維持管理費は。

答 (同部長) 旧坂本小学校、松井田西中学校、臼井小学校、九十九小学校、松井田南中学校の維持管理費は、総額で約1,000万円となります。

問 廃校施設の利活用の進め方については。

答 (企画政策部長) 利活用につきましては、地域住民の意向を聞きつつインターネットなどを通じて、積極的な情報発信を行っていきます。

その他、熊の目撃情報と出没エリア対策について質問しました。



住みやすいまちづくり・子育て支援・林業振興について

やなぎさわ ひろ ゆき
柳沢 浩之 (清風クラブ)

地域の活性化について

問 人口減少が進んでいる。平成25年3月末と令和5年3月末の旧安中地域と旧松井田地域の人口の推移は。

答 (市民環境部長) 旧安中地域は、47,046人から43,096人へ3,950人減少、旧松井田地域は、15,010人から11,934人へ3,076人減少、市全体で、7,026人減少です。全ての地区で人口減少しています。

問 磯部地区の人口の推移は。

答 (同部長) 磯部地域は、5,755人から5,110人へ645人の減少です。

問 磯部地区にも若い世帯が移住している。住みやすい・子育てしやすいまちづくりの考え方について生活環境の視点からは。

答 (保健福祉部長) 子育て世帯が安全で快適に暮らせるまちづくりです。公園などのコミュニティ空間の整備には、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れることです。

問 子育て世帯からは、子どもたちと遊べる公園が欲しいとの要望がある。公園整備は。

答 (まちづくり部長) 新規公園の整備は、少子高齢化が進む社会情勢を見据えながら慎重に検討していきます。既存公園の改修等は、住民のニーズを勘案し計画を立て実施していきます。

問 若い世帯が移住定住するためには、住居の確保は重要。今後の市営住宅のあり方は。

答 (同部長) 市営住宅等長寿命化計画の中で、居住性向上型として子育て世帯の入居を促進するため、改修工事を行う予定です。

問 市営住宅の所得制限をなくす考えは。

答 (同部長) 収入の条件をなくすことについては、市営住宅の有効活用を考慮し、先進事例の研究を進めていきます。

その他、新たな鉄道のあり方、子どもの権利の尊重、林業の活性化について質問しました。



市民サービスの向上・生活支援事業・認知症基本法の理念に基づく施策について

むしや よう こ
武者 葉子 (公明党)

「書かない窓口」について

問 市民サービスの向上のため、申請書を書かない、口頭で対応、署名で各種証明書が発行される「書かない窓口」を導入する考えは。

答 (企画政策部長) 大きなメリットが考えられます。新庁舎建設後を見据え、書かない窓口を始め積極的にDXを推進します。

投票しやすい環境整備について

問 投票する際に支援が必要な人が、事前に支援カードに記入し持参することで、必要な支援を受けられ、投票がしやすくなる支援カードの導入の考えは。

答 (選挙管理委員会書記長) 先進事例を参考に、導入に向け積極的に対応します。

「制服バンク」事業について

問 もったいないをありがとうへつなぐ制服バンク事業を実施する自治体があるが、実施の考えは。

答 (保健福祉部長) 市にも相談が寄せられています。物価高騰による支援としてもありがたい取り組みと考えます。様々な課題がありますが、関係機関と相談し、導入に向け検討します。

認知症当事者や家族への支援について

問 認知症基本法施行により、支援はどのように変わったのか。

答 (保健福祉部長) 当事者の声を基に計画し、地域で安心して暮らせる支援を進めます。



市役所の窓口業務



文化財保護・農林業振興・学校教育について

かな い ひさ お
金井久男 (日本共産党安中市議員)

町北遺跡の保存について

問 碓氷安中が古代から交通の要衝となってきた歴史的優位性を発信していくことが、市の観光資源を生かす道ではないか。

答 (みりょく創出部長) 本市は他市に見られない交通の要衝です。こうした交通文化を観光資源に活かしていきます。

問 町北遺跡を今後、どのように保存活用していく予定か。

答 (同部長) 予定されている市役所新庁舎の建設と合わせ、関係各課と協議を重ね、遺構の保存と活用を考え検討していきます。

山ビルの駆除・防除について

問 効果的な薬剤を使用して、活動している山ビルを駆除していけば、効果は出てくる。観光・農業などで重大な課題と位置付けて、しっかり駆除対策を立てて臨むべきでは。

答 (みりょく創出部長) 効果的な薬剤を希望者に支給することについては、薬剤価格や効果など慎重に調査研究していきます。

学校給食完全無料化について

問 全ての児童生徒への学校給食無料化に向けた基本的見解は。

答 (教育部長) 学びの支援として第3子以降の児童生徒及び、中学生全学年を対象に給食費を無償としています。現状が継続できるように努めていきます。

オーガニック給食について

問 安全・安心な食材を子どもたちに食べさせるというオーガニック給食の認識は。

答 (教育部長) 有機栽培で作られた農作物は、添加物や残留農薬の影響が少なく安全性においてより安心であると考えます。

調理業務の民間委託の影響について

問 自校方式の給食も民間に調理業務が委託されたが、直営と比べて影響は。

答 (教育部長) 民間委託後は、栄養士の本来の仕事、献立作成の充実や食育に専念することが可能になりました。



ごみの減量化・学校統合・平和行政について

まつもと つぎ お
松本次男 (清風クラブ)

ごみ排出量について

問 1人当たりの家庭ごみ排出量の現状は。
答 (市民環境部長) 令和3年度の環境省が取りまとめた調査結果によれば、本市の一般廃棄物の1人1日当たりのごみ排出量は、県内35市町村のうち少ない順で21位となっています。これは、群馬県の平均量を上回っている状況です。

品目別の取り組みについて

問 「生ごみ」の減量化への取り組みは。

答 (市民環境部長) 生ごみ処理器購入費用に対し、補助金交付を実施しています。令和4年度には、ダンボールコンポストのキットを200セット無料配布しました。また、市環境保健自治団体連合会では、生ごみの水切り器を希望者に無料配布しています。

問 生ごみ処理器設置補助金の増額は。

答 (同部長) 令和3年度より、予算額を上回る申請数が続いている現状から、予算額の拡充を検討します。

問 「紙・布類」の減量化への取り組みは。

答 (同部長) 古紙、古着等の地域団体による有価物集団回収に取り組んでいます。

ごみと資源の分別について

問 プラスチックごみ分別収集への課題は。

答 (市民環境部長) 分別収集については、硬質プラスチックや軟質プラスチック、ペットボトルなどの分類が多種にわたるため、ごみステーション回収、拠点回収等の方向性を定めることが重要となります。また、使用済みプラスチック類の収集が可能となる業者の選定、回収物を分別する際のストックヤードの確保、さらに現時点では中間処理業者が市内に存在していないことなどから、継続的な搬出先の確保、分別が多種にわたることによる市民への広報や周知も課題と言えます。

その他、学校統合と平和行政について質問しました。

一般会計・3つの特別会計及び4つの事業会計決算を認定 令和4年度 一般会計決算

歳入総額 270億3,443万5,091円
歳出総額 255億9,756万2,727円

令和4年度 特別会計及び事業会計決算

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額
安中市国民健康保険特別会計		62億3,508万4,786円	61億8,340万9,046円
安中市後期高齢者医療特別会計		8億8,885万9,433円	8億8,587万1,439円
安中市介護保険特別会計		68億1,114万2,281円	65億912万2,555円
安中市水道事業会計	収益的	13億7,325万84円	11億9,820万7,175円
	資本的	4億8,312万1,832円	12億3,826万9,394円
安中市下水道事業会計	収益的	7億9,444万1,593円	6億1,948万2,024円
	資本的	3億1,898万7,667円	6億3,781万3,653円
安中市病院事業会計	収益的	30億2,053万5,984円	29億8,317万6,675円
	資本的	1億3,985万8,761円	2億1,843万1,870円
安中市介護サービス事業会計	収益的	3,876万1,140円	3,843万4,000円
	資本的	0円	43万1,733円

決算審査特別委員会

決算審査特別委員会は、市の予算が目的どおり正しく執行され、十分な成果をあげているかなどを詳細に審査するために、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員を選任して設置された委員会です。

一般会計と3つの特別会計及び4つの事業会計の決算内容について集中的に審査を行いました。

審査の中で行われた一般会計の決算に対する主な質疑は次のとおりであり、それぞれ執行部から答弁がありました。なお、答弁の内容については、紙面の都合により省略させていただきます。

一般会計歳出質問

【総務費】

- 空家除却費補助制度の概要について
- 空家バンクリフォーム事業費補助制度の概

要、成約件数について

- 養育費確保事業の実績及び利用促進の取り組みについて
- 養育費確保事業開始の経緯と必要性、受給要件と相談体制について
- 男女共同参画社会推進事業における意識調査の結果と今後の施策への活用について
- 投票済み証明書の工夫点とより効果的な取り組みについて
- あんなか住まいりー奨励金と移住支援金事業補助金の重複受給の可否について
- おためし移住の利用者における実際に移住した実績と利用者からの感想について
- 路線バス対策事業補助金の算定根拠と公共交通見直しにおける既存路線の考えについて
- 新文書管理システムの費用と改善点について
- 外国人総合窓口における相談内容と国籍、外国人に対する就労受け入れ体制について
- 証明書コンビニ交付の概要、マイナンバーカード申請率と交付率について
- 音声認識によるコミュニケーション支援事

業の内訳について

- 職員提案制度推進事業の概要と採用実績について
- 空家リフォーム事業費補助金のあり方について
- 地域力創造アドバイザー活用事業の決算額について
- マイナンバーカード普及に関する費用と健康保険証としての利用者数、申請後未受領者数について
- ふるさと納税において市民・企業が他市町村へ寄付した金額と減税額について
- 婚活支援事業補助金の活用状況について
- 地域おこし協力隊事業予算額と執行額、今後の取り組みについて
- 移住定住者の実績における他市との比較について

【民生費】

- 引きこもり支援講演会の開催状況と委託の成果、課題について
- 地域生活支援事業の相談内容・件数の推移、相談窓口の拡充について
- 家庭児童相談員事業の相談内容と子供家庭総合支援拠点運営事業の進捗状況について
- タクシー利用券助成事業対象者数と利用者数増加の施策について
- 養護老人ホームへの措置状況、本人負担額について
- 老人福祉センターの利用実績、修繕費、利用時間の延長について
- 恵みの湯の令和4年度入館者数と収支、修繕費と指定管理料について
- 災害時要配慮者支援用のバンダナ作成目的と費用、配布状況について
- はり、きゅう、マッサージ助成事業の利用状況、割引券の交付状況について
- 新型コロナウイルス感染症関連給付金の財源、実施主体等について
- 保育充実促進費補助金における障害児保育を実施する園と令和4年度補助額について
- 学童保育事業における障害児の受け入れ施設と令和4年度の事業費について
- 学童保育における割引の条件と利用人数について

- 民間保育所処遇改善手当の実績、配分結果について
- 病児保育事業の実態、医師・看護師の勤務条件について
- 生活保護受給者数と年齢分布について
- 住民税非課税世帯生活応援商品券の使用率について
- 学童クラブ委託料の算定根拠について

【衛生費】

- 医療用ウィッグ・補整具購入費補助事業の実績と周知方法、申請方法について
- 産婦柔道整復等施術費用助成金事業概要と受給要件、周知について
- 猫の不妊・去勢手術費補助金実績と動物愛護法との関係について
- 産後ケア委託におけるリスクを抱える方への対応について
- ダンボールコンポスト市民モニター導入事業における配布状況や反響について
- 献血者数の減少と市からの周知、若年層における献血の必要性について
- エコスポットの利用状況と今後の考えについて
- 新型コロナウイルスワクチン接種における副作用認定と補償について
- 出産・子育て応援給付金制度概要と実績について
- 5歳児健診実施の考えと二次健診以外の要望について

【農林水産業費】

- 臭気防止薬剤購入事業補助金の概要と活用範囲拡大への考えについて
- 地域と調和した畜産環境確立事業の申請件数について
- ツキノワグマの捕獲場所と捕獲の経緯について
- 農産物直売所「まゆっ娘」の修繕内容と運営主体変更の経緯、今後について
- 花いっぱいプロジェクト補助金予算と、農業従事者への支援について
- クビアカツヤカミキリまん延防止に関する市の対応と周知について
- 肥料価格高騰対策支援金の見積もり根拠に

ついて

- 農業次世代投資資金の見積もり根拠と今後の見通しについて
- 森林環境譲与税基金積立金の内容と間伐などハード事業の予定について
- 環境保全型農業直接支払事業決算額について
- 安中市松井田町広域鳥獣被害対策協議会の概要と安中市鳥獣被害防止対策協議会の連携について
- 耕作放棄地解消対策の成果と中間管理機構との連携状況について
- 養蚕農家の現状と継承対策について
- 碓氷製糸経営基盤強化事業の概要と新型操糸機の使用状況について

【商工費】

- 企業誘致促進事業委託料の内訳と概要について
- 旧安中地区でのウォーキングイベント開催について
- キャンプ場入場者増加の要因と市民の利用状況、誘客の考えについて
- 地域活性化商品券の利用率と事業効果について
- 富岡市・安中市・軽井沢町広域観光連携協議会の令和4年度事業実績と広報の必要性について
- モンベルフレンドエリア登録の成果と令和5年度登録解消の理由について
- 地域活性化起業人制度の概要と成果について
- 地域限定クーポン券使用店舗と経済効果について
- 「峠の湯」の収益改善と無料送迎バスの運行について
- 観光機構の収益と今後の取り組みについて
- 中小企業金融対策事業の概要、利子補給補助金、返済が滞った場合の対応について

【土木費】

- 景観まちづくり事業における妙義山眺望マップの配布状況について
- 道路橋りょう総務事業決算額と廃橋について

- 住宅リフォーム事業費補助事業の実績と経済効果について
- 街路事業費減額補正の内容と理由について
- 西毛広域幹線道路用地買収契約の状況と工事への影響について
- 市営住宅除却の基準と跡地利用について
- 危険ブロック塀等撤去補助金の周知方法と危険箇所削減の考えについて

【消防費】

- 非常備消防事業報償費、令和4年度の火災件数について
- ガス発電機の設置場所と使用訓練の実施について
- 自主防災組織の概要について
- 消防団員手当の支給方法や基準、団員数について

【教育費】

- 学校給食委託業者の経営状況と今後の対応について
- せせらぎの家のWi-Fi環境と今後について
- 市内廃校数と廃校の活用について
- 小中学校における熱中症対策について
- 学校運営協議会事業委託料の概要と学社連携について
- 小中学校における特別教室のエアコン設置状況と今後の計画について
- 郡役所の冷房設備について
- 学校給食の民間委託に伴う自校調理員の雇用確保について
- スクールソーシャルワーカーの配置状況と報償費の概要について
- 学校運営協議会の役割、教職員への負担について
- 学校給食外部委託の利点と課題、アレルギー対応について
- GIGAスクール推進事業における教員への支援体制、タブレット破損時の対応について
- スポーツセンターと西毛運動公園のサッカーの利用状況、今後のサッカー場の新設について
- GIGAスクールにおける児童のICTスキル向上について

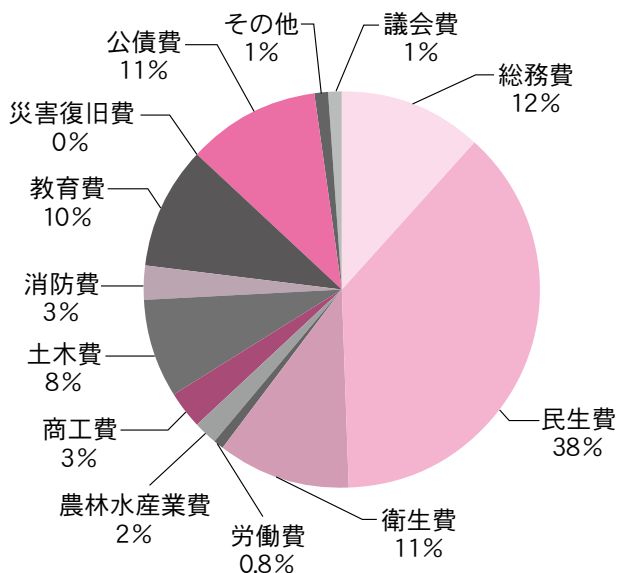
- 小中学校における感染症対策の実施状況と感染者数の推移について
- 学校給食費一部無料化に関する児童への説明と市長の考えについて



【公債費】

- 土地取得費の概要及び売却価格について

一般会計歳出の割合



【令和4年度決算 一般会計歳出の内訳】

※1万円未満切り捨て

1款 議会費	2億1,636万円
2款 総務費	31億7,704万円
3款 民生費	97億1,959万円
4款 衛生費	29億1,872万円
5款 労働費	2,272万円
6款 農林水産業費	5億2,172万円
7款 商工費	7億3,596万円
8款 土木費	20億894万円
9款 消防費	8億7,662万円
10款 教育費	25億3,488万円
11款 災害復旧費	0円
12款 公債費	27億5,360万円

一般会計歳入質問

- 入湯税の増加の理由とコロナ禍前後での比較について
- 経常収支比率の推移と財政健全化の取り組みについて
- 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特別交付金における令和3年度と令和4年度の比較について
- 在宅すこやか生活支援事業補助金の概要と具体的な使途、今後の取り組みについて
- 法人市民税の増加理由と税収把握について
- 軽自動車税環境性能割と種別割の概要、登録年数による重加算税と応能負担の考えについて
- 地方消費税交付金の概要について

第3回定例会人事関係議案

人権擁護委員の任期満了に伴う推薦について、意見を求められましたので、これに同意しました。

●人権擁護委員

【下後閑】佐俣 信之のぶゆき
 【中宿】樋山 篤あつし

第3回定例会

人事関係以外の議案

- 財産の取得について
消防ポンプ自動車の取得によるものです。
- 令和5年度安中市一般会計補正予算(第4号)
- 令和5年度安中市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 令和5年度安中市病院事業会計補正予算(第1号)
- 松井田庁舎空調設備改修工事に係る工事請負契約の締結について

議員提出議案

今定例会に議員提出議案として、意見書(案)が2件提出され、可決されました。

- インボイス制度の実施延期を求める意見書(案)
- 保育士配置基準の引き上げによる保育士の増員と処遇改善を求める意見書(案)

一般会計反対討論

マイナンバーカード関連交付金で2万円分のポイント付与など、特典を与える対策が進められましたが、他人名義への誤登録や数々の重大な問題が発生しています。保険証、免許証などにひも付けが拡大していますが、国が一元的に個人情報管理、監視する制度はプライバシーの侵害など課題の解決には至っていません。

物価上昇とコロナ感染症、円安の拡大、原油高の影響で電気、ガソリン、3万品目を超える物価が上昇し、家計消費は冷え込んだままです。さらなる市民生活応援の施策が求められています。

保育士、介護福祉士などへの処遇改善が行われましたが、わずかに3%程度に終わり、しかも半年分しか国庫補助金が配分されませんでした。農林水産業費では、大きな不用額を出しています。正確な積算と、広く市民を対象にした支援事業を求めます。

一般会計賛成討論

令和4年度の一般会計は、国県支出金は減少しましたが、法人市民税や固定資産税などの市税が増加し、歳出では、新型コロナウイルス対策や物価高騰による経費が増加しました。実質収支額を13億323万円余りとしたのは、効率的かつ積極的な財政運営に努めた結果であると評価します。

主要な事業では、新型コロナウイルス感染防止対策をはじめ、高校生世代の医療費一部無料化、物価高騰対策として、水道料金基本料の減免など、市民生活を支える施策が実施されています。西毛広域幹線道路関連の事業も着々と進捗しており、利便性の向上や活性化に繋がるものとして大いに評価します。

今後も、社会保障や公共施設の維持改修経費など、経常経費の増加が見込まれることから、長期的な視点に立ち、事務事業の見直しを継続的に行っていくことを要望します。

令和5年第3回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号																				結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
議員名	原田大	金井久男	宇佐美誠	池島利明	長嶋陽子	武者葉子	金井登美雄	小林克行	巽久男	壘次雄	松本次男	小川剛	櫻井喜久江	小林訂史	佐藤貴雄	今井敏博	吉岡完司	柳沢吉保	柳沢浩之	高橋由信	
議案第66号 令和4年度安中市一般会計歳入歳出決算認定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第67号 令和4年度安中市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第68号 令和4年度安中市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第77号 松井田庁舎空調設備改修工事に係る工事請負契約の締結について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議会議案第5号 インボイス制度の実施延期を求める意見書(案)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	○	棄	棄	○	○	可決
議会議案第6号 保育士配置基準の引き上げによる保育士の増員と処遇改善を求める意見書(案)	○	○	○	○	×	×	○	○	○	—	○	欠	○	○	○	○	棄	棄	○	○	可決

※議長は、採決に加わらないため「—」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席 棄：棄権】

意見書案 2 件を可決

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が意見や希望を文書で提出することができるものです。今定例会には、2 件の意見書（案）が提出され可決されました。

これらの意見書は、衆参両院議長と内閣総理大臣ほか、関係大臣へ提出されました。

インボイス制度の実施延期を求める意見書

（概要）ウクライナ侵攻によるサプライチェーンの混乱や円安の影響により、燃油や原材料価格の高騰、食品や生活必需品が大幅な値上げとなっています。

これらの影響から、地域経済を担う中小・小規模事業者は存続の危機に瀕しており、物価高騰対策の支援が求められています。

10月から開始されるインボイス制度の導入は、事業者の事務負担増加を強いるとともに、免税事業者が取引から排除される恐れがあり、様々な中小・小規模事業者をはじめ、農業従事者、フリーランス、文化事業者への影響が見込まれ、さらなる地域経済の衰退が懸念されます。

このことから、下記事項について要望するものです。

- 1 10月1日から導入されるインボイス制度の延期を求める。

保育士配置基準の引き上げによる保育士の増員と処遇改善を求める意見書

（概要）保育園における児童虐待や通園バスに置き去りにされた子どもが命を落とす事故が発生していますが、背景には慢性的な保育士不足が挙げられ、保育士配置基準の見直しが必要となります。

保育士配置基準については、0歳児3人、1～2歳児6人、3歳児20人、4～5歳児30人に対し保育士1人の配置基準となっており、基準制定以来74年間一度も見直しがされていません。

これらのことから、保育士配置基準の抜本の見直しは喫緊の課題であると考え、下記の事項について要望するものです。

- 1 保育士配置基準を引き上げ、保育士の増員を図ること。
- 2 公定価格を引き上げ、保育士等の処遇改善を図ること。

高校生議会傍聴

実際の議会にふれる—安中総合学園生徒 議会傍聴—

令和5年9月19日、安中市議会第3回定例会の一般質問において、安中総合学園の生徒が議会を傍聴しました。

一般質問では活発な議論が交わされ、来庁された高校生も熱心に耳を傾けていました。

議会の傍聴は、普段あまり馴染みのないものですが、傍聴いただきました高校生におかれましては、住民自治の根幹を担う議会に触れることで、何かしら心に残ることがあれば幸いです。

興味を持たれた方は、今後もぜひ傍聴にお越しください。

住民自治の根幹としての議会とは—議員研修会報告—

令和5年8月18日、藤岡市みかぼみらい館において群馬県市議会議長会主催の研修会がおこなわれました。大正大学社会共生学部公共政策学科の江藤俊昭教授を講師に迎え、「多様な人材が参画し住民に開かれた地方議会の実現」をテーマに講演があり、議会の現状や問題点を確認し、その解決の糸口となる「多様性を推進する議会の施策」の展開について学びました。また、多様性に基づく公開と討議、これによる世論の形成こそが住民自治の根幹としての議会の役割であることを確認しました。

管内土木事業を確認—安中土木事務所説明会報告—

令和5年8月18日、安中土木事務所において安中市議会議員を対象とした事業説明会がありました。

説明会では安中土木事務所の所管業務、西毛広域幹線道路の整備状況、碓氷川河川改修（中宿地区）について説明を受けました。

説明後に議員より質疑があり活発な意見交換が行われました。



安中土木事務所説明会の様子

議会運営委員会行政視察報告

安中市議会では、平成27年9月より議会改革を積極的に進めており、議会運営委員会においても先進地を学ぶべく、三重県松阪市議会と滋賀県大津市議会の取り組みを現地にて視察しました。

松阪市議会では、市民への議会報告会や各種団体との意見交換会、政策討論会等活発に行っており、議会への住民参画を基本にした開かれた議会を実現しています。議会報告会では市民からの厳しい意見もありますが、コロナ禍ではいち早くオンライン議会報告会を実施し、参加者のアンケート結果や議員による報告書もホームページに掲載しています。

大津市議会は議会改革度ランキング上位を常にキープしており、最近では独自のミッションロードマップを策定して、議会のICT化や大学とのパートナーシップを積極的に進めています。特にタブレット端末の活用は多岐にわたり、タブレット導入の準備を具体的に進めている私たちも視察での質疑に熱が入り、時間を忘れるほどでした。

本委員会は、行政視察結果を当議会の議会運営に反映させるよう、議会改革推進特別委員会や各会派と迅速かつ的確に情報共有し、議会として、市民目線を常に携えた開かれた議会を実現していきます。



議会改革について（松阪市）

公共交通の利便性向上を目指して 公共交通対策特別委員会

安中市議会では、市民生活の利便性等を高めるための公共交通機関の諸課題について調査を行うため、公共交通対策特別委員会を設置しました。

令和7年3月議会での報告を想定し、調査を進めていきます。

公共交通対策特別委員会構成			
委員長	柳沢 浩之	副委員長	吉岡 完司
委員	原田 大	長嶋 陽子	金井登美雄
	巽 久男	松本 次男	

議会報告会を開催します

安中市議会では、議会の活動状況の報告と市民の皆様との意見交換を行い、より開かれた議会を目指します。

下記日程で開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：令和5年11月16日（木） 午後6時から 1時間半程度

会 場：安中公民館 1階講義室

内 容：直近議会における議決事項、議会の活動状況報告、意見交換会

申し込み：事前の申し込みは不要です

次の定例会（予定）

次の定例会市議会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開催される予定です。

- ◇30日＝本会議 開会、議案の上程等
- ◇11日＝本会議 一般質問
- ◇12日＝本会議 一般質問
- ◇14日＝本会議 委員長報告、採決等、閉会

議会の映像配信

議会（本会議）の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができます。映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会中継へアクセスしてください。

このコードからも安中市議会のホームページにアクセスできます。



編集後記

9月議会では、決算審査特別委員会が設置され、執行部との真剣な質疑や討論が行われました。一般質問でも、議員9名により、多方面にわたる内容が取り上げられました。

また、議会改革推進特別委員会や今回新たに公共交通対策特別委員会を設置し、市民の皆様のご幸福度や安中市の魅力度の向上に寄与するため、スピード感をもって活発に活動しております。

そんな様々な議会での活動発信や、より有益な情報掲載に今後も努めてまいります。そして、議会に興味や関心をお持ちいただけるように、より親しみやすい議会だよりを目指して改善を推し進めてまいります。（池島）

連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎027-382-1111 内線1349番

編集委員

[委員長] 柳沢 浩之
[副委員長] 池島 利明
原田 大 宇佐美 誠
長嶋 陽子 金井 登美雄
松本 次男 櫻井 喜久江